国語学習プリント２
音を追いかけて

一年　組　氏名【　　】　まはら　三桃

☆『音を追いかけて』を声に出して読んで、次の課題に取り組もう。

一、作品の大体を捉えよう！

○登場人物・・・（　未来　）と（　咲　　）＝（　中学一年生　）

○舞台になっている場所・・・（　音楽室　）→（　自分の部屋　）→（　校門　　）

○季節・・・※だいたいの予想では（　春から夏にかけて　　）

○作品の時間・・・（　放課後　）→（　夜　）→（　朝　）

二、作品のできごとと、主人公の心情の変化を読み取ろう！

場面	できごと	心情
1	（　出だし　　）を失敗する。	→（　緊張した　　）気持ち
	（　先輩　　）にとがめられる。	→（　劣等感、恥ずかしい　）気持ち
	（　咲　　）と話す。	→（　うらやましい　　）気持ち
	先輩に「ふてくされんなよ。」「それより、もっと自信をもてよ。」と言われる。	→（ひがみ、自分を否定する）気持ち →（　疑問や不思議な　）気持ち
	自信があふれているような（小学生の時の）を見る。	→（なにかひっかかっている）気持ち
2	（　先輩　）の声が思い出される。	（ちぐはぐ、はっきりしない）気持ち
	（二人の笑顔の写真）とトランペットをじっと見つめる。	→（考え込み、迷っている）気持ち
3	早起きして（　朝の練習に一番乗り　）しようとする。	→（　前向きな、意欲的な　）気持ち
	誰よりも早くレギュラーになれたのは、（　人一倍練習　）をしたからだと思い出す。	→（　確信している　　）気持ち
	（やるだけやった自分のことは、信じることができるはずだ）とうなずく。	→（　自分を肯定する　　）気持ち
	（　咲　）の姿が見え、（咲ちゃんおはよう、と叫んで走り出す。）	→（　意欲にあふれた　）気持ち

三、作品を読んでの感想を自由に書こう！